

海外建設協会（海建協、竹中統一会長）はこのほど、英国PFIの現状などを解説するセミナーを開いた。海建協の前ロンドン駐在員である古川隆夫大木組土木本部営業推進部営業企画グループ長を講師に招へい。セミナーの中で、古川氏は英国で運営されているPFI事業の利

用者満足度が非常に高いことや、契約期間の短縮などが今後の課題に挙げられていることなどを紹介した。官民協働を進める手法としてPFIをPPP（官民パートナーシップ）に進化させた英国。その動きには日本が参考とするべき点も多い。

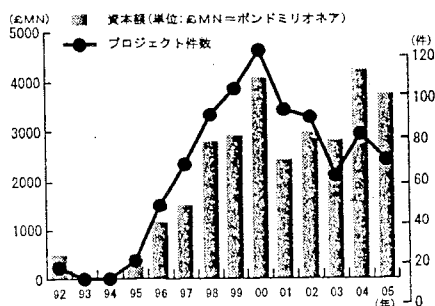
英国PFIの現状 海建協セミナーから

PFI方式は、公共施設の整備・運営に民間活力を導入し、少ない費用で最大の効果を引き出す手法。日本でも採用件数を伸ばし、99年のPFI法施行からこれまでに実施方針が策定・公表された事業数は270件を超えている。これに対し、PFIの本家ともいえる英国では、公共施設の整備や運営、公共サービスの提供を民間に委託するだけではなく、官民の共同事業としてプロジェクトを推進したり、企画段階からプロジェクトを完全に民間委託したりするなど、PPPとしてさまざまな方法が採られている。

英国におけるPFIは92年から始まり、これまでに700件以上の事業が契約済みとなっている（グラフ参照）。PFIの対象は個別プロジェクトからパートナーシップ、フレームワークなどに広がり、政府の教育政策と密接に関連した「BSF」（ビルディング・スクール・フォー・フューチャー）将来に向けた学校建設などが進行している。事業手法の広がり以外にも、PFI事業者であるSPC（特定目的会社）の持ち株を売買するためのセカンダリ市場が創設され、PFI事業を対象とした投資ファンドも出現。さらに標準的な事業

高い利用者満足度、調査で裏付け

契約の内容を示す「Standardization of PFI contracts」（SOPC）は改定を繰り返し、5月には第4版が公表された（図参照）。英国財務省が運営段階に入っている105件のプロジェクトを対象に実施した調査によると、PFI方式を導入した施設の利用者満足度は非常に高く、調査対象の約8割が提供されるサービスに満足していると答えた。発注者の公共機関も費用対効果、契約に従い提供されるサービスに一定の評価を与えている。



英国PFI/PPPの動向

700以上のPFIプロジェクトが契約済み

Education: Building for Schools for the future (BSF)
(学校をたばねてプロデュース)
NHS (医療)
Highway Agency (高速道路メンテナンス)

英国PFI/PPP市場の進化
1997年～2007年

個別プロジェクトからパートナーシップ、フレームワーク等のストラクチャーへ

契約標準化

Standardization of PFI Contracts (SOPC)
第四版を2007年5月発表
50:50 リファイナンスゲイン
官民でわけ合う

セカンダリマーケット

投資ファンドの出現
-Secondary Market Infrastructure Fund (SMIF)
-Infrastructure Investors-Barclays, Societe General, 3i
-Refinancing

▽プロジェクト・デリバリー
・オーガニゼーション（民間による発注者支援）▽設計プロセスの改善▽デット・ファ

その上で、PFI方式をより進化させるための課題として、▽利用者満足度▽公共側の能力向上▽契約期間の短縮

ンディング・コンペティション・ウェイクティ・ファンディング・コンペティションが挙げられている。

英国では、優先交渉者の決定から契約の締結まで平均34カ月を要しているが、この期間を27カ月に短縮してコスト削減につながる取り組みが始まっている。また優先交渉者を決定するための入札に競争的交渉（対話）方式を導入する動きがあり、これが入札コストを増大させる要因とされている。実際、現在入札手続き中の病院プロジェクトでは、入札コストが約12億円にも上り、発注者がその一部を負担する予定もあるという。このほか大型プロジェクトで入札参加者が減少し、競争性を確保するのが難しくなっているなど、日本でも顕在化しつつある課題が指摘されている。

古川氏はセミナーで、英国では入札手続きなどで検証と改善を繰り返すことによって、PFIの実効性向上につながっていると指摘した。

導入期から定着期に入りつつある日本のPFI。公共事業費の削減を背景とし、PFIの位置付けはより高まってくるものと見られる中で、英国がさまざまな課題にどう取り組んでいるのかを引き続き注視していく必要があるだろう。

契約済み700件以上の実績

契約締結までの期間短縮など課題